

1857



自昭和十七年六月一日  
至昭和十七年六月三十日

戰時日誌

舞鶴鎮守府

二人員、現状	四其、他	四充員補充	三補給	二造修	一教育訓練實驗研究	三戰備	ハ任務編制配備	ロ敵ノ情勢	イ一般情勢	一經	目次
--------	------	-------	-----	-----	-----------	-----	---------	-------	-------	----	----

次

(イ) 司令部

(一) 職員官氏名

(二) 下士官、兵其ノ他員數

(ロ) 麾下總員數

司令 連

参考

(イ) 麾下艦船部隊（特設ヲ含ム）ノ行動

(ロ) 徵備船舶ノ徵備、解備

(ハ) 學生、練習生及練習員等ノ員數

(ニ) 實 驗 研 究

作戰經過概要

( 終 )

海

軍

## 一 經 過

## (イ) 一般情勢

## (1) 友軍情勢

(1) マダカスカル、シドニーノ急襲ニ依テ印度洋竝ニ西南太平洋ニ於ケル殘敵蠢動ノ餘地ナカラシメタル我海軍部隊ハ夏季ヲ迎フルニ當リ米國ガ諦跡セル北方進攻路ヲ先制遮斷スベク六月四、五日ニ直リアリユーシヤン列島及ダッチハトパー空襲スルト共ニ陸軍部隊ト協力同列島ノ要點キスカ、アッツ等ノ諸要點ヲ攻略セリ

又他ノ海軍部隊ハ六月五日ミッドウェー島ヲ強襲シ米國航空母艦二隻ヲ撃沈セル外航空機百二十機ヲ撃墜重要軍施設ニ甚大ナル損害ヲ與ヘタリ

(2) 濠洲方面ニ在リテハ航空部隊ヲ以テポートモレスビー及ポート

トダーピンニ對シ連續攻撃ヲ實施シ敵殘存航空兵力及軍事施設ニ多大ノ損害ヲ與ヘツツアリ

又一部海軍部隊ハニコバル群島ノ占領ナツナ群島ノ截定ニ成功セリ

(6) 中支方面ニ於ケル浙江作戰ハ順調ニ經過シ三日ニハ衢州ヲ完

全ニ攻略シ九日ニハ敵第三戰區最期ノ牙城廣備ヲ攻略セリ

豐ヲ更ニ十五日ニハ敵第三戰區最期ノ牙城廣備ヲ攻略セリ

又浙江作戰ニ協力南昌方面ヨリ進撃中ノ他ノ陸軍部隊ヲ作戰モ順調ニ經過莫大ナル戰果ヲ收メツツアリ

## (二) 友邦ノ情勢

(1) 日泰關係ハ其ノ後益緊密度ヲ加ヘツツアリシガ更ニ十八日日泰經濟協定ノ締結ヲ見タリ

(2) ハリコフ方面、イルメン湖北地方地區ニ於テ大戦果ヲ收メ又ケ

ルチ作戦ニ於テ勝利ヲ博シタル獨軍ハクリミア半島ノ南端セバストポリニ對シ猛烈ナル砲撃ヲ加ヘ逐次攻略ノ歩武ヲ進メ七月一日遂ニ之ヲ攻略セリ

(B) 北阿方面ニ於テハ五月二十六日開始サレタルマルカリカニ對スル獨伊軍ノ大攻勢ハ甚大ナル戦果ヲ收メ六月二十一日ニハ「ドブルグ」ヲ奪還更ニ二十九日ニハ「マルサ・マトール」ヲ攻略更ニ「エジプト」國境ヲ突破セル獨伊軍ノ進撃ハ快速的ニ進行シ本方面ニ於ケル獨伊軍ノ優勢ハ地中海ニ於ケル制海權ニモ至大ノ影響ヲ與ヘツツアリ

(C) 東地中海方面ニ急派セル英國増援軍ノ船團ハ強力ナル艦艇掩護ノ下ニ護送サレタルモ先ヅ伊空軍及伊海軍ニ依リ大打撃ヲ蒙リ更ニ獨潜水艦ト獨伊聯合軍ノ猛撃スル所トナリ其ノ大半ヲ撃沈破セラレ目的ヲ達シ得ザリシモノノ如シ

(四) 敵ノ情勢

敗戦ニ次グ敗戦ノ苦杯ヲ嘗メツツアル英米ハ頽勢挽回ニ専念六月十一日ニハソ英條約トソ米協定ヲ成立セシメ又十八日ニハ兩國ノ頭首一ワシントンニ會シテ米英會談ヲ行ヒ鳩首協議スル所アリ所謂第二戰線ノ實現ヲ畫策セルモノノ如シ又米國ハ

(一) 我が近海ニ於テ依然トシテ潜水艦ニ依ル通商破壊ゲリヲ戰ヲ續行シツツアリ

(二) 六月下旬ニ入ルニ及ビ外國報道ハ頻頻トシテ米航空機(主トシテ戦、爆)ノ入支ヲ傳ヘ又在支米空軍總官ノ空軍指揮官任命ヲ報ジアリテ支那ニ於ケル對日攻撃基地ノ整備等ヲ併セ考慮スルトキハ支那機ト異ナリ一層支那占領要地及本土並ニ艦艇ノ攻撃ヲ豫期シ得ルヲ以テ警戒ノ要アリト認メラル

(五) 任務編制配備

昭和十六年十二月八日機密舞鶴鎮守府命令作第六號ノ通

(二) 戦 備

(一) 教育訓練實驗研究

教育訓練

略前月同様實施シ所期ノ目的ヲ達シツツアリ

(二) 造 修

(1) 新造艦船工事

前月ニ引續キ秋月、巻波及初月ノ鑛裝工事並ニ島風、第三  
 四〇號艦及第三四一號艦ノ建造工事ハ概テ順當ニ進捗シツ  
 ツアリシモ秋月砲熯公試ノ結果不具合ノ點アリ完成期ヲ六月十  
 月十日ニ變更セル處尙俯角制限裝置機構手直ヲ要スル爲更  
 ニ六月十九日迄完成期ヲ延期セラレタル處作戦ノ關係上砲  
 熯機能試験ヲ省略シ六月十一日引渡ノコトニ大臣ヨリ指令



アリタルニ付任務ニ差支ナキ程度ニ整備ノ上十一月竣工引渡  
ヲ了ス

(2) 其ノ他ノ工事

(a) 損傷復舊工事

薄雲工事ニ豫定通進抄中ニシテ七月末完成ノ豫定

大潮工事ニ目下現場調査作業豫定按畫中

那珂工事ニ損傷復舊並ニ改裝工事ノ爲本月二十一日入港セ

リ

(b) 艦隊艦船整備工事

天龍、龍田工事ニ本月十五日完成

呂六三溜水燈工事ニ本月八日完成現地ニ向ケ出港セル中途中

電動機電動子焼損ノ爲十日歸投セルヲ以テ

換裝工事中

名取工事 本月十七日入港整備工事中

三十二駆雷隊<sup>工事</sup> 本月二十七日入港直ニ工事着手セリ

神威<sup>工事</sup> 本月二十九日入港

(5) 特設艦艇整備工事

那岐山丸行動ノ都合ニ依リ未整備ノ儘就役中ナリシモ内地歸投ノ機ニ於テ六月二十六日ヨリ大阪鐵工所ニ於テ工事着手セリ

(6) 昭和十六年官房機密第一二三二六號訓令左記兵器ノ炸填整備

〔第二四(將來納入ノモノ)〕 作業ハ本月一日開始同二十九

日豫定期限ニ經過完了セリ

九三式機雷一型 七〇〇個

補給

(2) 軍需品ノ補給

艦船、特設艦船ノ修理改装等ニ要スル兵器ヲ始メ新造及歸投  
艦船ヘノ圖誌其ノ他各種軍需品ノ供給等相當ノ繁忙ヲ極メタ  
ルモ概本願調ニ經過セリ  
被服物品ニ對シテハ過大ナル艦製ノ令達アリシヲ以テ早出チ  
命ズル等之ガ保轉供給ノ完備ニ努力中ナリ  
又生糧品中生魚肉ハ出廻リ不圓滑ニシテ供給ニハ相當ノ苦心  
ヲ爲セリ

(8) 運 輸

鐵道廻輸送ハ概本海軍ノ要路通實施セラレ海上輸送亦康福丸  
ヲシテ同項記載ノ如ク行動セシメタル外太隆丸ニ依ル重要機  
械ノ輸送及昭瑞丸ニ依ル北方向ケ人員輸送ニ關スル事項等モ  
豫定通完了シ概本本府主要任務遂行ニ支障ナク實施スルヲ得  
タリ

④ 充員補充

新造艦艇及外戰部隊へノ補充ハ相當數ニ達シタルモ願調ニ經過セリ

又近ク一般商船ニ對シ武裝<sup>之</sup>警戒兵ヲ配員ノ令達アリシヲ以テ在郷下士官、兵一七〇名ニ對シ充員召集ヲ發令セリ

⑤ 其ノ他

本府管區海上ニ於ケル蘇聯淨流機雷ハ先月以來急激減少シ本月ニ於テハ六月十四日東經一三七度五七分北緯四〇度五七分ニ於テドラム艦型銹色機雷一個ヲ第三日滿丸發見セルノミナリ

1869

人員ノ現狀									
(1)司令部									
(一)職員官氏名									
職	主務	官	氏名	記					
司令長官		中將	小林 察之助						
參謀長		大佐	濱田 勝	六月十日補第一南遣艦隊司令部附					
同		同	高木 惣吉	六月十日補舞鶴鎮守府參謀長					
參謀	首席參謀 京都軍部 中軍部	同	亞浦 遠雄	六月二十五日補軍令部出仕兼海軍省出仕					
同		中佐	前島 壽英	六月二十日舞鶴鎮守府附					
同(兼)		同	田中 瑞穂	六月二十五日舞鶴鎮守府參謀					
參謀兼副官	航空	少佐	永田 英雄						
參謀	戰務	同	河村 富良夫						
同	機關	中機佐	安増 昇						

海軍 12

028Y  
1820  
0991

同	同	出仕	同(兼)	同(兼)	同(兼)	出仕(兼)	法務長(兼)	主計長(兼)	軍醫長(兼)	機関長	人事長(兼)	副官兼參謀
機関長附	參謀附	副官附										
特務中尉	中尉	主計特務大尉	主計大尉	技師	主計少佐	軍醫少佐	法務大佐	主計少將	軍醫少將	機関大佐	少將	中佐
伊東松治	田中重右門	佐藤徳太郎	皆川一郎	稲村清藏	森井英太郎	窪田正次	小田畑常央	米花徳太郎	堀田慎之	岡野篤夫	森徳治	田中英一
		六月一日任主計特務大尉	兼第二艦隊司令部附主トシテ兼務 應ニ於テ服務									

海軍 18

1871

記 事	員 数	種 別	附 (參勤長 兼前服役)	
			參謀附	兵曹長
備 人	三八	下士官、兵、列任文官	同	同
・	二	屬 員	同	大 藏
二	二四	備 人	田 俊	榮 八
・	五〇	其ノ他	二	治
一	〇	計	主トシテ舞鶴海軍病院ニ於テ服役	
下士官、兵		轉入	二	
・		轉出	二	
・			〇	

海 軍

(西村 節)

(口) 廳下總員數

種別	員數	記	事
士官	354	<p>ハ士官</p> <p>四八名増(二年現役士官約三十名外機裝員其ノ他ノ増ニ依ル)</p> <p>マ特務士官准士官</p> <p>増員 日産丸ヨリマ一〇一燃ヨリ一轉入計三名</p> <p>減員 二空へマ八一營へマ八二營へマ八根岡へマ鳴戸丸へマ南京營へ一補充</p> <p>第二期准士官學生修業時ノ異動ニ依リ二十五名轉出計三十二名</p> <p>下士官兵</p> <p>長波、掃二十一機裝員附殘部發令 五十日引渡各乘組ヲ命ゼラル</p> <p>日産丸、天城山丸、南浦丸、岩濤丸、高瑞丸頭員ノ引揚ヲ實施ス</p> <p>高等文官</p> <p>同上待遇者</p>	高等同列官待遇
特准下士官	468		高等同列官待遇
兵	485		高等同列官待遇
高等同列官待遇	339		高等同列官待遇
高等同列官待遇	6		高等同列官待遇
高等同列官待遇	一五〇		高等同列官待遇
高等同列官待遇	九		高等同列官待遇
高等同列官待遇	三八〇		高等同列官待遇
高等同列官待遇	三三		高等同列官待遇
高等同列官待遇	八三		高等同列官待遇
其ノ他	134		
計	105		



轉出	一名	轉出	一名
轉任文官	三名	探用	二名
任用	六名	同上待遇者	二名
六 雇員	六名	探用	二名
轉出解雇	一四名		
採用轉入	八八名		
七 備人	八八名		
轉出解雇	四八名		
採用轉入	六二名		
八 工員(徵用員)	六二名		
六月中採用其ノ他増員	三七名		
解雇死亡其ノ他減員	二一九名		

命令達報告等

發元日時	宛日(通報時)	令達報告等	別種
五月 廿一日 二五〇〇 函	一月〇六四一 各領長官	官房機密第九九九番電 三十一日附 特設監視艦隊編制中改定(第三、第三監視隊ノ項)	電報
大海一部長 一六四〇	參謀長外 〇〇四〇	大海機密第六六三番電 敵潜水艦ニ依ル船舶被害状況ヲ觀察スルニ船舶ノ發 信スル無線ヲ利用シ其ノ行動ヲ察知或ハ方位測定ヲ 行ヒアルヤト思ハルルニ付船舶使用電波ノ鑑査實施 勵行ノ件	
一月〇八〇〇 函	機長(機外) 一〇三二 長官(通報)	官房機密第六番電 八雲、鷗手ヲ練習ノコトニ關シテ兵學校及機關學校 長ノ指揮ヲ受ケシメラルル件	
五月 廿一日 二七〇〇	〇三五一 各領長官外	第四番電 三十一日附十六年度内令第六〇六號中別表第一二三 四中一部改正ノ件	
五月 廿八日	長官	官房機密第六四九三號 造機部機械工場用機械増備ノ件訓令	文書
五月 廿九日		第六五五六號 舞鶴建築部へ廠火藥保管轉換ノ件訓令	

發元日時	受日(通報時)	令達報告等	別種
一日 長官	一日 參謀長外	機密海軍領守府命令第一〇號 伊根基地ノ呼稱並ニ管理者指定ノ件(別紙)	文書
二日 一五〇〇 大海一部長 通信部長	二日 三三三〇 參謀長外	大海機密第六八五番電 熱田丸遭難ニ關スル膜衝艦中ニ多量ノ電波燈受シツ ツアリ敵潛ハ之ガ利用ヲ爲シアリ無線射止勵行ノ件	電報
一日 軍務局長 大海一部長	三日 寫參謀長	軍務一機密第五九四號 軍艦八號及鷲平ノ練習任務ニ關スル件申進	文書
一日 大臣	四日 長官	官房機密第六六一七號 驅逐艦長波高波第二號氣壓繼機公試ノ件訓令	文書
三月廿一日		第三九二四號 美保海軍航空隊(假稱)施設外云廢工事要領變更ノ 件訓令 (支辨科目ヲ臨軍ニ改ム)	
五月 廿日 大臣	五日 長官	官房機密第六五四九四號 學校、海兵團ニ及至八式小銃彈供給ノ件訓令	文書

海軍

發元日時	受日宛(通報)時	令達報告等	別種
一日 大田	五日 長官	官房機密第六六九八號 軍艦天龍拾陸空氣膠船「ボンブ」換裝ノ件副令	文書
四日 軍務局長	外各領參謀長	軍務一機密第四〇〇號 海防艦ノ艦種變更ニ關スル件申進	文書
四日 大海一部長	六日 外各領參謀長	大海一機密第一〇二號 運糧艦船ノ防禦海面附近行動ニ關スル件申進	文書
六日 大田	長官	官房機密第六六六番電 御廠機密第五六六番電 臘逐臘秋月引渡期日變更ノ件 許可ス	電報
一〇〇〇 艦本總務部長	二五三〇 (通報各領參謀長)	艦本機密第八一五番電 領海警機密第一八五號兵糧貸與(小銃)ノ件ハ監視艇ニ適用サレザル方針ノ件 軍務一機密第三〇四號ハ裝備標準ニシテ供給(貸與)ニ關シテハ別ニ副令又ハ所屬長官ノ上申ニ依リ協議スルノ件	電報
六日 次次長官	七日 各領長官	官房機密第四五番電 海軍作戦ノ範圍擴大及機動性ノ増大ニ伴フ機密保持ノ件	電報

發元日時	受宛(通報)時	令達報告等	別種
四日 大目	七日 長官	官房抄第六七四編 舞鶴深山防砲施設工事費領變更ノ件訓令 第六七九〇編 天龍 薩田八編高角砲砲制藥包僅增備ノ件訓令 第六七五四編 臨時後納講習加行ノ件訓令	文書
三日 大浦一都長	橫録長官	大浦登壇第一〇〇編 六月中旬ニ於ケル十七年度帝國海軍戰時編制及艦船整備概算表中改定豫定ノ件	
五月廿日 總長	外務省長	大港務審議第五七四編ノ一二三 十七年度海軍戰時編制中外艦部隊ノ部一部改定ノ件	
五月廿一日 大本營海軍副官	關係各部	第十七年度海軍戰時編制附表中改正ノ件 第五七四編ノ一四	

海

軍

發元日時	宛日(通報)時	令達報告等	別種
<p>五日 大 陸</p>	<p>八日 長 官</p>	<p>官房機密第六八七六號 兵器處理ノ件訓令(黃海丸)</p>	<p>文書</p>
<p>八日 大海一五五〇 一部長</p>	<p>各領參謀長 外</p>	<p>大海機密第七四三番電 秋月ヲ六月十一日附橫領部隊ニ編入、 揮下ニ入ラレムル豫定十一月日伊豫灘ニ於テ瑞鶴ト 合同スル如ク行動セシメラレ度ノ件</p>	<p>電報</p>
<p>五日 大 陸</p>	<p>長 官</p>	<p>官房機密第六八四一號 特設運送船隻瑞丸ニ九米内火艇搭載ノ件訓令</p>	<p>文書</p>
<p>九日 大 陸</p>	<p>九日 長 官</p>	<p>官房機密第五五番電 秋月ハ砲煩、機能試驗ヲ省略シ十一月日引渡ノコト ニ取計フベシ、但シ彈藥ノ一部ヲ搭載セザルコトヲ 得</p>	<p>電報</p>
<p>長 官</p>		<p>機密機密領守府命令第一二一號 部内防空通信實施要領中電波番號ニ「マ」ヲ冠スル 件</p>	<p>文書</p>
<p>八日 運輸部長</p>	<p>十日 參謀長</p>	<p>運輸機密第五一五番電 高瑞丸下旬北海道ヨリ石炭(内地揚)運搬七月十日 頭等艙ニ於テ入場修理セシメラルル豫定ノ件</p>	<p>電報</p>

海軍

發元日時	受宛(通報)時	令達報告等	別種
<p>六日 大 臣</p>	<p>十日 長 官</p>	<p>官房機密第六八八八號              縣逐條、水習疑、掃海艇及驅潛艇艦橋防彈飯ニ關ス              ル件訓令              第六九三五號              戰時充當品保管轉換ノ件訓令              (銀版ヨリ佐廠ハ)              第六九四七號              第五海軍火藥廠工員寄宿舎新營工事要領變更ノ件訓              令              第六九四八號              御嶺海軍軍需部(新川尻)用地買収要領變更ノ件訓              令              第三九二九號              舞鶴水路部險沙所新營工事要領變更ノ件訓令              日奉丸機密第一一三番電              館領受領ノ件</p>	<p>文書</p>
<p>十日 官              日奉丸機密第一一三番電              官房機密第九五番電              今次作戦ニ關聯スル部下指導員ニ對シテ、對陸軍</p>	<p>十日 官              日奉丸機密第一一三番電              館領受領ノ件</p>	<p>電報</p>	<p>電報</p>

海軍 第六

088T

發元日時	宛日(通報時)	令達報告等	別種
八日 大臣	十日 大臣	對陸軍、對部外應酬方針ノ件 官房機密第六九七七號 初度調辦器具備付ノ件訓令(三十一航空廠)	文書
六日 大臣	十日 大臣	特設艦船以外ノ徵備船ニ双眼鏡貸與ノ件訓令 (七倍稜鏡双眼鏡二〇個鎮守府司令部へ貸與) 機密舞鶴鎮守府命令第一一二號 伊根哨戒基地ニ浮標設置ノ件(別紙)	電報
十日 大臣 軍務局長	十日 大臣 軍務局長	大海機密第七七〇番電 陸軍輸送船秋津丸ノ識別ニ關スル件 軍務機密第八五四番電 滿洲國警察附警備船海威才佐世保へ回航ノ件 官房機密第五八番電 十六年內令三六五號中一潛戰ノ項ニ伊三三潛追加ノ件	電報
大臣	大臣		

海軍



發元日時	受日宛(通報)時	令達報告等	別種
<p>十日二〇三〇 軍務局長 軍令部部長</p>	<p>十一日〇四〇 參謀長外</p>	<p>軍務機密第八五番電 親展電報傍受翻譯其ノ内容及作戰經過兵器能力等機 密事項漏洩ニ關スル件</p>	<p>電報</p>
<p>九日 大 臣</p>	<p>十二日 長 官</p>	<p>官房第三五三二號 軍艦龍田九米一カッター一換裝ノ件訓令</p>	<p>文書</p>
<p>六日</p>	<p>長 官</p>	<p>官房機密第七〇三九號 艦船陸揚品ヲ教材用トシテ機關學校ニ保管轉換ノ件 訓令</p> <p>第七〇七七號 舞鶴海軍港務部ニ電氣兵器新設ノ件訓令 (三本松鼻ニ新設ノ戰時檢船所ニ點滅信號燈一型新 設)</p> <p>第六九〇八號 第三海軍火藥廠施設増備工事要領變更ノ件訓令 (大波工場施設追加)</p>	
<p>九日</p>	<p>長 官</p>	<p>第七〇二一號 舞鶴海軍軍需部衣類庫其ノ他新當工事要領變更ノ件 訓令 (軌道新設豫算増額)</p>	

海

軍 8

發元日時	宛日(通報)時	令達報告等	別種
十二日八時 大海通信部長	十二日三時 各領參謀長外	大海機密第七九六番電 十二日二〇〇〇番急通信制限第一法	電報
〇八時 四日市運信部長	〇四七 參謀長外	四日市運信機密第七三番電 鳴戸丸特九一擲發一〇〇〇餘外ヲ搭載十一日一六〇 〇一ヲハウルニ向ケ四日市發十九日著豫定	/
一四〇〇 運輸部長	二二五〇	運輸機密第五七三番電 乾隆丸機密第一九二番電關聯乾隆丸ハ佐世保ニ於テ 任務終了後野邊船所ニ回航概ネ三週間ノ豫定ニテ 入渠修理施行ノコトニ定メラル	/
一三〇〇 山彦丸艦長	一八二〇 參謀長 通報參謀長外	山彦丸機密第一七六番電 天城山丸艦長檢査ノ爲短時間出動ノ豫定 十四日軸系檢査ノ爲短時間出動ノ豫定	/
一九三〇 軍務局長	二二五八 各領參謀長	軍務機密第八六二番電 今次作戦地ヨリ入港セル艦船ヨリノ郵便物ハ當分ノ 間公文書以外總テ嚴重檢査ノ上特殊日附印ヲ使用且 受付ヨリ數日經過後差立ツル件	/

海軍

發元日時	受日宛(通報)	令達報告等	別種
十二日三〇〇 射水丸艦長	十三日〇〇〇 參謀長	射水丸機密第四番電 本艦ハ護衛船團ニ加ハリ十五日「マニラ」ニ向ケ發 豫定其ノ後ノ行動ハ護衛船團ノ豫定ニ依ル	電報
八日一五〇〇 168 司令官	〇五四五 名取艦長	機密第一五二番電 名取六月九日旗艦變更後艦長所定ニ依リスラハヤ發 舞鶴ニ同航入渠整備ニ任ジ七月十日同地發當隊ニ合 同スベシ	
十二日二〇〇〇 軍務局長	GP 〇〇〇〇 參謀長 報各領務 長(艦長)	軍務機密第八六三番電 今次作戰地ヨリ入港セル艦船乘員ノ發スル私信取締 ニ關スル件	
十日 大 臣	長 官	官房機密第七〇九五號 美保海軍航空隊(假稱)施設工事要領變更ノ件訓令	文書
		第七一五四號 鐵橋海兵團増設工事要領變更ノ件訓令	
		第七一五五號 舞鶴軍港構内道路鋪裝新設工事要領變更ノ件訓令	
		第七一四六號 軍艦名取ニ兵器供給ノ件訓令(一一式機銃外一件)	

海

軍 10

發元日時		宛日(通報)時		令達報告等		別種	
十四日一五〇〇	官副	十四日三二〇八	官副	GF機密第三五九番電 當分ノ間A L M I 作戰ニ從事セルモ私僧取扱ニ關スル件(封審並ニ電報發信ヲ禁ズル等外)	官房機密第七一八二號 第三海軍火藥廠給水設備工事施行ノ件訓令	電報	文書
十一日	大臣	長官	副官	第七一三三號 機雷關係兵器炸藥裝填並ニ裝備ノ件中改正 (十六年官房機密第一二三二六號訓令第一號中改正)	官房機密第八〇番電 十五日附 一特設驅潛隊編制中改定(六六驅潛隊) 二特設掃海隊編制中(三十二掃海隊)	電報	電報
十五日〇〇〇〇	大臣	各領長官	〇五五	第十五日附 一潛水隊編制中改定(十四潛水隊) 二伊二十八潛ヲ潛水艦籍ヨリ朝日ヲ特務艦籍ヨリ除ク件	第八一番電		

海軍

發元日時	受日宛(通報)時	令達報告等	別種
十五日〇〇〇〇 大用	十五日〇二五七 各領長官	官務機密第七九番電 十五日附特設監視艇隊編制中改定(第四監視艇隊)	電報
十二日 總本部 軍務局長	參謀長外	昭和本機密第一一號ノ二〇ノ四五 十六年內令第三六五號中改正(本府關係ナシ)	文書
十四日二四〇〇 電信局長	〇六二〇 各領參謀長外	海電機密第八八五番電 發軍務局長、軍令部一部長 軍務機密第八六七番電 日米間外交換船行動豫定一週間延期ノ件	電報
十一日 總長		大津機密第五七四號ノ一五 十七年度海軍戰時編制中內戰部隊ノ部一部改定ノ件	文書

海軍 18

988T

發元日時	受日宛(通報)時	令達報告等	別種
十六日二八三〇 大海一部長 軍務局長	十七日〇〇三〇 各領參謀長 外	大海機密第八二六番電 海上護衛隊團ノ集合地ハ同地ノ防備ヲ擔任スル 領守府又ハ艦隊長官ニ於テ所在海軍武官ヲシテ之 ヲ管理セシメラルル様取計ハレ度件	電報
十二日 大 臣	各長官外 支那方面艦隊長 官	官房機密第七二一三號 上海陸戰隊ニ於テ新兵教育實施ニ關スル件訓令	文書
十五日 大 臣	長 官	第七二一三號ノ二 上海陸戰隊ニ於テ新兵實施ニ關スル件通牒 (教育) 第七三三〇號 蟬鶴海軍通信隊施設増備工事要領變更ノ件訓令	"
十二日	長 官	第七二四六號 特設運送船(乙)ニ備砲裝備ノ件訓令 本府關係 濠丸、第二號東光丸、康福丸、高瑞丸、新國丸	"
十二日	長 官	第七二五四號 特設潛艇及特設掃海艇九二式七耗七單裝機銃外 供給ノ件訓令	"

海軍 13

發元日時	受日宛(通報)	令達報告等	別種
十七日一九〇〇 軍務局長 軍令部一部長	十七日三三六 各鎮參謀長	軍務機密第八八五番電 外交官交換船渡間丸橫濱出港延期ノ件 (米人側歸國者追加申出ニ依ル)	電報
十二日 次官	所屬長官	官房機密第七二四七號 戰果、戰訓等ノ機密保持ニ關スル件申進	文書
十八日 參謀長	十八日 施本總務部長	舞濱機密第五二〇〇號ノ九〇 電波探偵機裝備ニ伴フ特設見張所施設整備ノ件回 答(訓令資料)	文書
十七日 舞濱港務部長	長官	舞濱機密第三四號ノ八九 通信檢閱ニ關スル件報告 アリユシヤン及ミツドウエト 船ヨリ發送ノ郵便物檢閱實施ノ件 方面作戦參加艦	文書
十五日 艦政本部長	横、吳廠長 寫參謀長	艦本機密第一一號ノ六一三九 舞濱第三特別陸戰隊ニ工員轉備ノ件	文書
兵備局長 施本總務部長	參謀長 建築部長	施本機密第一三一九七號 昭和十七年度軍需關係工事ノ件照會 軍需部倉庫(東舞鶴五條)新營ニ關スル訓令 資料送付ノ件	文書

海軍 14

發元日時	受日(宛通報時)	令達報告等	別種
<p>十五日 大海一部長 總長</p>	<p>十八日 各領事任參謀</p>	<p>大海幕機密第一〇四號 六月二十日附十七年度帝國海軍戰時編制中改定豫定ノ件 大海幕機密第五七四號ノ一六 十七年度海軍戰時編制中外戰部隊ノ部一部改定ノ件</p>	<p>文書</p>
<p>十七日 大海一部長</p>	<p>十九日 參謀長外</p>	<p>大海幕機密第一〇五號 新井崎及成生崎防備衛所ニ九二式機雷敷設ニ關スル件兵器ノ性能其ノ他ニ依リ敷設又ハ更新ヲ一時差控フル件 教二機密第五一號 水測兵器并機整備訓練指導員設置ノ件</p>	<p>文書</p>
<p>十六日 警備局長 二十日〇〇〇〇 大目</p>	<p>二十日〇四二五 長官 〇四五七</p>	<p>官房機密第一〇二番電 十六年內令第三六五號別表第一及第四中 六月二十日附改正大海幕機密第一〇四號內報別紙第二及第三ノ通本日附發令 第一〇一番電 二十日附特設航空隊編制中改定ノ件</p>	<p>電報</p>

海軍 18



發元日時	受日宛(通報時)	令達報告等	別種
<p>二十日一六〇〇 吳長官</p>	<p>二十日二〇四〇 吳防衛司官 (通報長官)</p>	<p>吳鎮機密第八二五番電 電令第二四 佐伯防司令ヲシテ第十、十一、十二號驅潛艇ヲ成ル ベク速ニ舞鶴ニ回航入渠整備ノ件</p>	<p>電報</p>
<p>總長 〇〇〇〇</p>	<p>長官 〇三三〇</p>	<p>大滯機密第八五三番電 昭和十七年度帝國海軍戰時編制中改正ノ件(本府關係ナシ)</p>	<p>文書</p>
<p>十八日 大臣</p>	<p>横銀長官 (通達)</p>	<p>官房機密第七五一號 特設砲艦第一雲洋丸無線兵器増備ノ件訓令</p>	
<p>十七日</p>	<p>長官</p>	<p>第七五三三號 上安第二其ノ他工員寄宿舎新營工事要領變更ノ件訓令</p>	
		<p>官房第三七三七號 體育普及費ノ件訓令 本府、工廠、三火廠、三十一空廠、建築部、港務部</p>	

海

發元日時	廿一日 長官	廿二日 長官外	令 達 報 告 等	別種
十八日 大臣	十八日 大臣	<p>機密御鑄銀守府命令作第三二號 御鑄銀守府部隊軍隊區分中協力部隊ノ項ニ「那珂」ヲ加フル件</p> <p>官房機密第三七六七號 游泳術講習ノ件訓令 准士官一名 下士官兵五名</p> <p>第七五八〇號 峰山海軍航空基地滑走路其ノ他新營工事要領變更ノ件訓令</p> <p>第七六三五號 海軍機關學校官舎新營工事要領變更ノ件訓令</p> <p>第七六三七號 第三海軍火藥廠藥庫新營工事要領變更ノ件訓令</p> <p>第七六三八號 舞鶴海軍工廠造船兵部二次電池工場其ノ他増設工事要領變更ノ件訓令</p> <p>大海軍機密第四四號 陸海軍所屬船舶ニ依ル南方物資輸送相互協力ニ關スル覺書ノ件申進</p>	文書	
十九日	十九日 長官	<p>各領事館長外</p>	文書	
十八日 大海上部部長 運輸部長	十八日 大海上部部長 運輸部長	<p>各領事館長外</p>	文書	

海

軍 17

發元日時	受日宛(通報)時	令達報告等	別種
<p>廿二日 長官</p>	<p>廿二日 各領參謀長外</p>	<p>後管舞鶴鎮守府命令第一一三號 舊月特設見張所電波探信儀試驗ニ舞空飛行機助力ノ件 大海幕壹機密第一〇六號 十七年度帝國海軍戰時編制中艦船飛行機搭載數及 航空隊編制改定豫定ノ件内報</p>	<p>文書</p>
<p>廿三日 官</p>	<p>廿四日 吳鎮長官 (通達)</p>	<p>機密舞鶴鎮守府命令第一一四號 若葉丸徵備ノ件(別紙)</p>	<p>文書</p>
<p>二十日 大臣</p>	<p>廿四日 吳鎮長官 (通達)</p>	<p>官房機密第七六五四號 驅逐艦夕風爆雷増載ニ伴フ格納装置及防彈飯新設ノ件訓令 第七六五七號 舞鎮三特ニ兵器供給ノ件訓令</p>	<p>文書</p>
<p>大海一部長</p>	<p>各領參謀長外</p>	<p>大海幕壹機密第一〇七號 六月三十日 七月一日附十七年度帝國海軍戰時編制中改定豫定ノ件内報</p>	<p>文書</p>

海

軍 18

<p>廿二日 大海軍一部長 軍務局長</p>	<p>二十日 總長</p>	<p>發 元日 時</p>
<p>大 臣 長 官</p>	<p>廿四日</p>	<p>受 宛日 (通報)時</p>
<p>廿五日 各領參謀長</p> <p>大海軍一部長 官房機密第七一八號 行ノ件訓令</p> <p>舞鶴海軍工廠機部鑄造工場施設工事員ノ件訓令</p>	<p>大海軍機密第五七四號ノ一七 件十七年度海軍戰時編制中外戰部隊ノ部一部改定ノ 帝國</p> <p>本府關係 六月三十日 七月一日</p> <p>長波ヲ橫濱部隊ハ根ヘ編入 二十一掃海艇ヲ八根ヘ編入 第三砲隊ヲ解隊南浦丸ヲ戰時 編制ヨリ制木會丸阿蘇丸ヲ三 十一特別根據地隊ニ編入ス 舞鶴三特別根據地隊第五警備隊ニ改 編ス</p>	<p>令 達 報 告 等</p>
<p>文 替</p>	<p>文 替</p>	<p>別種</p>

海

軍  
19

發元日時	宛日(通報時)	令達報告等	別種
<p>廿三日 軍務局長 加本總務部長</p>	<p>廿五日 參謀長 建築部長</p>	<p>加本機密第四一三九號 特別陸戰隊工作除増員ニ關スル件照會</p>	<p>文書</p>
<p>二十日 大田</p>	<p>長官</p>	<p>官房機密第七七〇二號 特務艦鳴戸、望戸軍艦神威爆雷兵裝新設ノ件訓令</p>	<p>電報</p>
<p>廿五日一八〇〇 三十二掃海艇 長</p>	<p>參謀長 一四五〇</p>	<p>二十一掃機密第一番電 引渡後ノ任務行動指示ヲ得度件及艤裝員長未著任ニ關スル件</p>	<p>電報</p>
<p>六根司令官 〇九二〇</p>	<p>參謀長 外</p>	<p>六根機密第二一八番電 マシヤル方面ニ初メテ行動スル艦船ニ對シ航路指示ニ關スル件</p>	<p>電報</p>
<p>運輸部長 一〇〇〇</p>	<p>參謀長 三三〇五</p>	<p>運輸機密第七二八番電 運輸機密第七二三番電ニ依ル海城丸ハ吳ニ於テ兵裝工事實施ノコトニ定メラル(約五日間)</p>	<p>電報</p>
<p>十五日 軍務局長</p>	<p>寫 各領事館長</p>	<p>軍務二機密第七〇號 臨時軍事費特別會計ニ依ル期間ニ於ケル本邦對南方甲地域ノ交易擔當者(輸出之部)選定ニ關スル件申進</p>	<p>文書</p>

海

年 20

發元日時	受日宛(通報)時	令達報告等	別種
<p>廿四日二八〇〇 軍務局長</p>	<p>廿五日〇一四七 各領參謀長外</p>	<p>軍務機密第九一號 一、一般商船武裝ノコトニ定メラレタルニ付急速完成 ニ、努メテラレ度件 一、〇〇〇噸以上ノ商船ニ對シ武裝シ九月末日迄 ニ、完成セシムルコト 三、武裝ハ海軍ニ於テ主宰シ海軍兵員ヲ配スルコト 四、兵器及兵員ハ警備隊ニ配屬ノコト 五、各警備隊ハ兵員ニ對シ所要ノ教育ヲ行フコト 五、商船名及武裝地ハ兵備局ヨリ通報ノ件</p>	<p>文書</p>
<p>廿五日一三三〇 白丸監督官</p>	<p>廿六日〇三五五 參謀長外</p>	<p>白丸機密第四七四番電 二十六日夕刻大湊入港豫定荷役等手配ヲ得度件 馬公警機密第八二〇番電 大海參機密第八二六番電 六月二十四日附馬公集地管理官ヲ馬公港務部長 ニ指定シ同日ヨリ管理ニ任ゼシムル件</p>	<p>電報</p>
<p>二十日 大臣</p>	<p>長官</p>	<p>官房機密第七六九號 舞鶴工廠保管中ノ戰時充當品ヲ佐世保工廠ニ保管 轉換ノ件訓令</p>	<p>文書</p>

海

軍 81

1898

發元日時	受日宛(通報)時	令達報告等	別種
廿三日 軍令部二部長	廿六日 (寫各領參謀長)	軍令部壹機密第二九號 船舶武裝ニ關スル件(陸軍ヨリ徵借解除シタル船) 船舶武裝ヲ解除スルコトナク海軍ニ貸與ノ件ナリ)	文書
廿四日 軍務局長	參謀長外	軍務一機密第四五九號 防諜上憲兵ノ協力ニ關スル件	
廿六日 長官		機密舞鶴鎮守府命令第一一五號 第二十六次充員召集實施ノ件(別紙)	
參謀長	關係廳長	舞鶴機密第一號ノ一二ノ二 六月三十日及七月一日附帝國海軍戰時編制中左記 一 本府關係内報ノ件 (イ) 六月三十日附 (ロ) 長波ヲ横濱部隊ニ編入 (ハ) 六月三十一日附 (ニ) 第七月一日附 (イ) 第三砲艦隊ヲ解除南浦丸ヲ戰時編制ヨリ削リ 木會丸、阿波丸ヲ第三十一特別根據地隊ニ編入 (ロ) 第三特陸ヲ解除之ヲ第五警備隊ニ改編シ第五艦隊ニ編入	

海

軍

發元日時	宛日(通報時)	令達報告等	別種
廿七日二三〇 參謀長	廿七日 4F 參謀長	鐸銀機密第一一八番電 二十一日掃海艇三十日引渡後諸工事及軍需品搭載ノ 爲七月二日舞鶴ニ同航同十日現地ニ向ケ發ノ件差 支ノ有無照會	電報
廿三日 大臣	各領長官	官房機密第七七四號 艦船陸揚防楯鋼板處理ノ件訓令	文書
廿四日	長官	軍艦那珂損傷部復舊並ニ改裝ノ件訓令	"
廿三日	"	利根、筑摩、神威無線兵器一部移裝ノ件訓令	"
廿七日二三〇 4F 參謀長	廿八日〇三三八 參謀長	4F 機密第二三〇番電 機密第一一八番電返差支ナシ	電報
廿八日 5F 參謀長	〇七五三 (通報參謀長)	5F 機密第六六番電 白丸、球磨川丸、舞鶴ニ同航、白丸、球磨川丸 ヨリ建築材料外移載整理ノ上七月中旬A〇日磐 定球磨川丸ハ第二次基地物件輸送ニ任ズル件	"

海軍



發元日時	受日宛(通報)時	令達報告等	別種
<p>廿七日二〇〇〇 山彦丸艦長</p>	<p>廿八日〇三三五 (通報) 參謀長</p>	<p>山彦丸機密第一七九番電 所屬徵備船天城山丸應急修理完了試験結果實速 八節自力航行可能但シ荒天ノ場合ハ航行困難ニ付 内地同航ノ際ハ接岸航路ヲ選ビ監視船同行セシム ル等ノ件</p>	<p>電報</p>
<p>廿八日一三三〇 白山丸艦督官</p>	<p>參謀長 一五三〇</p>	<p>白山丸機密第四七七番電 二十九日一二〇〇入港豫定約八日碇泊、左記手配 アリ 一、球磨川ノ建築材料移載ノ件 二、燃料其ノ他搭載 三、諸修理 四、日産丸乗組員四名收容</p>	
<p>IAF 參謀長 一七〇〇</p>	<p>參謀長 二二〇〇</p>	<p>IAF 機密第一七七番電 天城山丸入渠修理促進ノ件 第七六五番電 天城山丸ハ玉ニ於テ入渠修理ノ件</p>	

海軍

發元日時	受日宛(通報時)	令達報告等	別種
廿八日〇八二〇 北方部隊指揮官 華鷹艦長 一八四〇	廿八日二八〇〇 二機動部隊 六艦司令 通報長官外 大田總長外 通報參謀長外	北方部隊信電令第二二號 一 華鷹吳二回航修理ノ件 二 陸大濤ヨリ下關迄對潛警戒ノ件 華鷹行動ノ件	電報
廿六日 海軍省副官	廿九日 副官	官房機密第六〇四八號ノ二 五月十八日官房機密第六〇四八號訓令中改正(費目)	文書
廿九日一三〇〇 艦政本部長	參謀長外 一三五五	艦本機密第九二〇番電 宛二十一掃主要性能良好、一般兵裝艦裝適良就役ニ 適ス監督長ハ右ノ旨製造所長ニ傳達方ノ件	電報
掃二十一機 裝員長 一二三〇	參謀長 一三〇四	掃二十一機密第三番電 本艇六月三十日一四〇〇相生發七月一日〇五三〇 下閩海峽一七〇〇日御塔七月二日〇三〇〇經ケ 〇五〇〇〇錄綴着豫定	電報

海

軍 25

6687

發元日時	宛日(通報時)	令達報告等	別種
廿九日一五三〇 艦政本部長 一七四〇 軍令部三部長	廿九日一八三〇 大阪監督長 長波田參謀長 通報參謀長 一八三五 參謀長外	艦本機密第九二四番電 艦長波ノ主要性能其ノ他適良就役ニ適ス監督 長ハ製造所長ニ傳達ノ件 軍令部機密第一三八〇番電 警備艦キロフ號六月二十八日浦鹽斯德ヲ出港セ ルモノ知シ 兵備三機密第一七號ノ六ノ三九 船舶徵借ノ件(本府關係 第二青山丸) 官房機密第七九三九號 特設見張所(丁)ニ電氣及光學兵器裝備ノ件訓令 (和田山)經テ仰) 第七九〇八號 第三火藥廠用初度調辨機械器具增備ノ件訓令 第七九〇七號 舞鶴工廠用初度調辨機械器具增備ノ件訓令 第七九五〇號 舞鶴海兵團増設工事要領變更ノ件訓令	電報 文書
廿六日	大 臣		
廿五日	兵備局長		
	參謀長		
	長 官		

海

電 26

1906T

發 元 日 時	受 日 (通報)時	令 達 報 告 等	文 書 別 種
廿五日 大 臣 十七日 廿四日	廿九日 長 官	官房機密第七八九六號 第三十一海軍航空廠新設工事要領變更ノ件訓令 第七四五四號 舞鶴航空隊ニ兵器供給ノ件訓令 第七八六八號 特設艦船爆雷兵裝新設ノ件訓令 (本府關係 駿岐丸、富士川丸)	文書
廿九日三三〇 大海一部長 兵備局長 三十日一四〇〇 長波瀾艦長	三十日〇六〇 各鎮守隊長 大臣、長官 (通報 横長官外)	大海機密第九四〇番 本州南東沿岸敵潛水艦行動活發ノ兆アルニ付北海 道、阪神、關門間ノ航路船舶ハナルベク日本海航 路ニ依ル如ク航行管制實施ノ件 長波機密第一番電 一四〇〇引渡ヲ受ク 横須賀ニ向ケ發 第二番電	電報
一五〇〇	三〇〇〇	横須賀ニ向ケ發 第二番電	電報

海

第7

1901

發 元日 時	三十日二四〇〇 掃三十一艇長	受 宛(通 報)時	三十日一七四八 長官 長官	令 達 報 告 等	掃二十一機密第一番電 舞鶴ニ向ケ措磨發 舞鶴機密第四二〇號ノ三四 源着船ヲ雜役船ニ編入ノ件上申(内火式カッター) (地方運輸部用)	別種	電報 文書
--------------	-------------------	-----------------	---------------------	-----------------------	---	----	----------

海軍

(四) 徵備船舶ノ徵備解備

發令月日	船舶名	總噸數	船主	徵(解)授受地	授受地到着(離)日
一七六三六	第二青山丸	一八九八	青木商事	大阪	一七七一〇
一七六三三	若鷺丸	三三	新式會運社	舞鶴	一七六二三

(五) 學生練習生及講習員等ノ員數

教育機關種別	士官特准	下士官兵	開始年月日	終了(豫定)年月日
舞團 第二期 准士官學生	一〇〇		昭和 一 一七五一一	昭和 一 一七六二二
舞病 三期高看		二〇	一七五一一	一七六二二
舞病 六期普看		五六	一七五一一	一七六二二
舞團 二期經隣		二〇	一七五一一	一七六二六
舞病 一回操舵		二八		
舞病 一回應急		二〇		
舞防 二回機雷		五〇		
舞病 四回水測		三二		

(二) 實驗研究

實驗研究	訓令通牒年月日	事項	着手年月日	完了(又は豫定)年月日
一六四二八艦本機密第四八四六號 一六四二九艦本機密第三〇六號通牒 一六四三〇官房第二四九一號訓令 一六四三二官房第三七五號改正通知		電氣熔接棒及被覆劑ニ 關スル研究 艦底附着物ノ調査	一六四三〇 一六四六一	(一六四三〇 三月三十一) (一六四六一 六月三〇)
一六四三六艦本第四號ノ九五通牒		昭和十六年度船底塗料 比較試驗	一六四三〇	(一六四三〇 三月三〇)
一六四四六艦本第四號ノ一〇五通牒		昭和十七年度船底塗料 比較試驗	一六四六一	(一六四六一 三月三〇)
一四一〇二六艦本機密第二三五九 九號通牒		高級電弧熔接棒比較試驗	一六四八四	(一六四八四 一月上旬)
一六四三三艦本五機密第三六〇號 通牒照會		艦本式噴燃器性能試驗	一六四八四	(一六四八四 末)
一六四一七艦本五機密第二〇八〇 通牒照會		艦安全弁弁座取附法試驗	一六四八四	(一六四八四 下旬)
一六四一六艦本機密第七五五號 通牒		淨鹽劑研究實驗	一六四八四	(一六四八四 下旬)





五、作戦經過概要

日	氣		作	補	造	記
	午前	午後				
	視界	天候	役務、	軍給	工廠	充員、
	時日	時日	備編	需	設工	戰果、
	時日	時日	行動	輸品	工事	其ノ他
二 八、五、七〇	晴快晴			軍備品 第一七五二六兵保水 第四一七二六兵保水 横需一七八二六兵保水 四〇八八式爆薬 外供給件數四〇〇	工廠工事 工本機密第三號ノ 五五六〇通牒ニ依 リ駆逐艦十隻ヲ電氣 銃新設ニ指示ス 關係工事指示ス	充員 番斐山丸外へ下士 官兵九名充員
一 三、五、六六	曇			軍備品 第一七五二六兵保水 第四一七二六兵保水 横需一七八二六兵保水 四〇八八式爆薬 外供給件數六七六	工廠工事 工本機密第三號ノ 五五六〇通牒ニ依 リ駆逐艦十隻ヲ電氣 銃新設ニ指示ス 關係工事指示ス	充員 六十五番へ特准一 名充員 芙蓉へ機曹一名充員
十杆十杆				軍備品 第一七五二六兵保水 第四一七二六兵保水 横需一七八二六兵保水 四〇八八式爆薬 外供給件數六七六	工廠工事 工本機密第三號ノ 五五六〇通牒ニ依 リ駆逐艦十隻ヲ電氣 銃新設ニ指示ス 關係工事指示ス	
				軍備品 第一七五二六兵保水 第四一七二六兵保水 横需一七八二六兵保水 四〇八八式爆薬 外供給件數六七六	工廠工事 工本機密第三號ノ 五五六〇通牒ニ依 リ駆逐艦十隻ヲ電氣 銃新設ニ指示ス 關係工事指示ス	

海軍 第一

1906

日	目	
	午前	午後
四 五 五 二 八 七	晴 雨	十 時 前 十 時 後
四 軒 十 軒	七 五 二 八 七	
日	氣 象	視 界 温 候
作 役 配 備 行 動	戰 務 編 制	
軍 需 品	一 七 五 一 六 兵 保 水	第一 軍 需 品
運 輸	西 戸 崎 三 ノ 軍 需 品	三 四 三 〇 〇 〇 〇
三 積 込	舞 鶴 三 向 ケ 康 福 丸	
工 廠 工 事	五 六 〇 九 選 係 三 號 ノ	工 廠 工 事 依 ノ
記 事	充 員	充 員
充 員	二 空 へ 特 准 二 名 充 員	龍 田 外 へ 兵 員 三 名 充 員
充 員	天 龍 外 へ 下 士 百 兵 十 四 名 充 員	教 育 山 中 海 軍 病 院 伍 例 檢 閱 (參 謀 長 代 闕)

海  
軍

2.061

日		五		六	
午前 十時	午後 一時	午前 十時	午後 一時	午前 十時	午後 一時
氣 象		曇 快晴		曇 曇	
視 界		十 十		十 十	
天 候		十 十		十 十	
作 業		作 業		作 業	
配 備		配 備		配 備	
行 動		行 動		行 動	
補 給		補 給		補 給	
運 送		運 送		運 送	
需 品		需 品		需 品	
輸 品		輸 品		輸 品	
造 修		造 修		造 修	
施 工		施 工		施 工	
設 廠		設 廠		設 廠	
工 事		工 事		工 事	
工 事		工 事		工 事	
記 事		記 事		記 事	
充 員		充 員		充 員	
戰 果		戰 果		戰 果	
其 他		其 他		其 他	
充 員		充 員		充 員	
千 代		千 代		千 代	
田 外		田 外		田 外	
へ 下		へ 下		へ 下	
士 官		士 官		士 官	
充 員		充 員		充 員	
兵 四		兵 四		兵 四	
一 名		一 名		一 名	
充 員		充 員		充 員	
軍需品 一六充水四一號一六 水三九號二依り射 工廠日九號二依り射 工一型四〇五個一 箭一〇〇〇受入一 六〇〇〇〇受入一 外供給件數一五七件		運 康丸 四二四三二三 八幡西戸崎日舞 鶴二陸揚		軍需品 一七六五秋風機密 第五號ノ一〇七二 依り重油三〇一 供給件數五四八 外供給件數五四八	
工廠工事 官房機密第六六九 八號訓令二依り天 龍搭載空壓縮一 ボシ之換裝工事指 令外		施 鹿島航空隊大津分 遣隊加設ノ内周分 柵外及門新設工事 着手外		工 天龍龍田各一番 探照燈及四〇〇個 換裝工事ニ着手外	
充 員 千代田外へ下士官 兵四一名充員		充 員 二空へ兵員一名充		充 員 千代田外へ下士官 兵四一名充員	

海軍

八		七		日	
十軒十軒		十軒十軒		午前 十時	午後 十時
機 機		機 機		氣 象 天 候 視 界 視 界 視 界	
				作 業 配 役 備 務 行 編 動 制	
軍 備 品 羽 風 糧 第一 號 ノ 一 三 ニ 依 リ 精 米 外 一 〇 六 ニ 〇 庶 供 給 外 供 給 件 數 三 六 九 件				補 給 運 軍 需 品 輸 品	
工 廠 工 事 天 龍 魚 雷 頭 部 用 防 彈 飯 裝 備 工 事 竣 工 外				造 修 施 工 設 廠 工 工 事 事	
充 員 日 春 丸 へ 兵 員 三 名 充 員 教 育 後 原 中 佐 戦 訓 講 師 其 ノ 他 北 陸 海 軍 館 献 納 式 ( 金 澤 市 )		充 員 其 ノ 他 富 山 縣 城 端 町 於 ケ ル 獻 納 飛 行 機 城 端 町 命 名 式 ( 同 司 令 長 官 參 列 )		記 事 充 員、 教 育 戦 果、 其 ノ 他	

海 軍

606T

	九 一九 八三 六	曇 晴	日	
			午前 十時 時	氣 視天 界 種 溫 候 象
十 軒 十 軒	作 役 戰 配 務、 備 編 行 動 制			
	補 軍 給 運 需 輸 品			
	軍 需 品 兵 器 彈 藥 依 リ 秋 月 へ 鐵 兜 三 型 一 〇 〇 個 外 三 件 三 七 一 三 五 庭 供 給 外 供 給 件 數 三 五 〇 件	造 工 修 施 工 廠 工 事 工 事		
	工 廠 工 事 官 房 機 密 第 六 七 九 〇 號 龍 田 八 里 天 角 龍 田 八 里 高 角 龍 田 八 里 包 圍 工 事 指 令 外 三 秋 風 對 兵 裝 備 工 事 竣 工	記 事 充 員、 戰 果、 其 ノ 他 教 育 海 軍 報 道 班 員 購 賂		
	施 工 事 廠 工 事 航 空 工 事 除 大 津 分 館 外 各 科 倉 庫 工 事 外 六 廠 工 事 竣 工			

海  
軍  
5

1910

	日	
晴	午前 時	氣 天
晴	時 日	視 界、 候
十軒十軒		象
<p>軍需品 兵器簿ニ依リ秋月 へ探照燈用炭極三 三〇個外一件ニ四 〇六五庭供給 外供給件数一五七 一件</p> <p>運輸 舞鶴ニテ機械類五 〇〇〇〇應彈塔ニ 向ケ康福丸ニ積込</p>	作 配役 備務、 行編 動制	補 軍給 需 輸品
<p>工廠工事 龍田光學兵器換裝 工事竣工外</p>	造 施工 設廠 工工 事事	
<p>充員 千代田外へ下士官 兵八名充員</p> <p>其ノ他 舞鶴海軍病院竣工 式</p>	記 充員、 戦果、 其ノ他	事 教育

海軍

日		作 役職 配務、 備編 行制 動	補 軍給 運需 品輸	造 工修 設廠 工事	記 充事 戰果、 其ノ他 教育
午前 十時 時	午後 時 時				
晴	晴	秋月竣工〇八〇〇 引渡	軍需品 天龍糧第三號ノ五 ニ依リ天龍へ精米 外三五四〇一延供 給 外俄給件数三〇 一件	工廠工事 艦本機密第三號ノ 五八六〇通隙ニ依 リ龍田照明電燈裝 置一部改造工事指 示外	充員 掃二一外へ下士官 兵九三名充員 一五三〇各艦長ヲ 參集セシメ機密保 持ニ關シ傳達
二三三三覽	二三三三覽	一〇〇〇大分沖ニ 向ケ出港	選輸 彈壱ニテ機械類五 〇〇〇〇聴康驅丸 ヨリ陸揚	施設工事 舞鶴空山防空砲臺 兵器整備運搬路補 修工事竣工	教育 軍法會讀、刑務所 恆例檢閲
十軒十軒	十軒十軒				

海軍

1912

	日
晴	氣 天候 視界
晴	時 日没
十軒十軒	作 役 配 備 行 編 動 制
<p>軍需品 臨内電三三〇九號 ニ依リ山岡内燃日 リヲイセル一交流機 電機檢四〇&amp;VA ニ三〇V附補共ニ 基一七三〇九底受 件外供給件數三一七</p>	補 運 軍 需 輸 品
<p>工廠工事 官房機密第六八 四一號副令ニ依 リ筒崎丸ニ九米 内火艇搭載工事 指令 天龍般外電路裝 設工其ノ他 工廠工事竣</p> <p>工廠工事 官房機密第六八 四一號副令ニ依 リ筒崎丸ニ九米 内火艇搭載工事 指令 天龍般外電路裝 設工其ノ他 工廠工事竣</p>	造 施 工 設 工 事
<p>充員 千島へ兵員一名及 七回自動車操縦講 習終了者五〇名職 地部隊へ充員</p>	記 充 員 戰 果 共 ノ 他

海軍



1913

<p>日</p>	
<p>氣象 天候 視界 霧 雨</p>	<p>午前 十時 日没</p>
<p>作 戰 役 務 配 備 行 動</p>	<p>薄曇 雨</p>
<p>補 給 需 品 輸 送</p>	<p>軍需品 亡失代品トシテ天 龍へ六倍稜鏡双眼 鏡一個外三七件一 八五〇七疋供給 外供給件数一五三 件</p>
<p>造 修 工 事 施 設 工 事</p>	<p>工廠工事 官房機密第三五三 三號訓令ニ依リ龍 田ノ九米「カツタ」 換装工事指令外</p>
<p>記 事 充 員 教 育 戰 果 其 ノ 他</p>	<p>運 輸 室蘭ニテ銃鐵八〇 〇〇〇〇疋舞鶴ニ 向ケ康福丸ニ積込</p>

海軍

<p>日</p>	
<p>午前 時前 時日 時没</p> <p>氣天 界界 候候 象象</p>	<p>録 雨</p> <p>一四 一四 九三 三四 四四</p> <p>十 千 五 千</p>
<p>作 役 戰 配 備 行 動</p>	
<p>補 軍 給 運 需 品 輸</p>	<p>軍 需 品 一 七 六 一 三 龍 田 機 密 第 三 四 號 ノ 九 八 ニ 依 リ 龍 田 へ 石 炭 九 〇 噸 供 給 外 供 給 件 數 四 三 〇 件</p>
<p>造 工 廠 工 事 施 設 工 事</p>	<p>工 廠 工 事 官 房 機 密 第 六 八 八 號 訓 令 ニ 依 リ 驅 逐 艦 水 雷 艇 掃 海 艇 及 驅 潛 艇 ニ 繼 橋 防 彈 飯 工 事 指 令 外</p> <p>施 設 工 事 舞 鶴 鎮 守 府 軍 人 軍 屬 住 宅 新 營 ノ 内 （ 溝 尻 ） 敷 地 造 成 工 事 竣 工 外</p>
<p>記 充 員、 戰 果、 其 ノ 他 教 育</p>	<p>充 員 天 龍 へ 兵 員 四 名 充 員</p>

海  
軍  
10

1915

<p>日 午前 午後 時 時</p>	<p>一五三四五三九 十軒十軒</p>	<p>氣象 作 役 備 行 動</p>	<p>曇 晴 一〇一五 第十八戰隊(天龍) 出港</p>	<p>補 軍 需 輸 品</p>	<p>軍備品 一七四三二兵保水 第三一〇號ニ依リ 佐衛ヘ九六式ニ號 防溜洞ニ組八九三 六疋保轉 外供給件數四二〇 件</p>	<p>造 工 廠 工 事</p>	<p>工廠工事 官房機密第七〇七 七號訓令ニ依リ舞 鶴港務部ニ電氣兵 器新設工事指令外 施設工事 舞鶴鎮守府軍人軍 屬住宅新營ノ内電 氣設備第二期工事 着手外</p>	<p>記 充 果 其 他</p>	<p>充 員 八二營ヘ特准一名 充員 八根司外ヘ下士官 兵一七二名充員</p>
------------------------------------	-------------------------	---	--	----------------------------------	--	----------------------------------	---	----------------------------------	---

海

軍 11

916T

日	午前 十時 時 午後 時 日 時 没 氣 天 候 象 視 界 符 號	
作 戰 配 備 行 動 役 務 編 制	快晴快晴 一七三〇 第十八戰隊(龍田) 出港 一六三〇三八 十軒十軒	
補 給 運 輸 需 品	軍需品 一六五二九艦本機 密兵無線第三三九 號ニ依リ大井空へ 九五式短四號送信 機六組外五件六二 九五疋供給 外供給件數二五件	選 輸 劍路ニテ角材、杉 丸太、二〇〇本舞 鶴ニ向ケ康福丸ニ 積込
造 工 施 設 工 事 工 事	工廠工事 艦本機密第一號ノ 六一〇三通牒ニ依 リ大潮砲煩關係兵 器損傷復舊工事指 示外	
記 事 充 員 教 育 戰 果 其 他		

海

軍  
18

2161

<p>一八 三〇三五</p>	<p>一七 三九二六三</p>	<p>日</p>
<p>雨 雨</p>	<p>曇 曇</p>	<p>氣 象 天 候 視 界 日 沒 十 時 前 時</p>
<p>五千十軒</p>	<p>〇八五五 名取入港</p>	<p>作 役 戰 配 備 行 動</p>
<p>軍備品 一七六九兵保水第 四七二依リ一 六六號二對鱧式 大掃海具一型一組 外供給一件五三七 外供給件數二四〇</p>	<p>軍備品 一七四二七兵保水 第三一九號ニ依リ 吳掃ヨリ落下機改 一五組九五〇〇 受入 外供給件數二〇一</p>	<p>補 運 軍 需 品 輸</p>
<p>教育 舞鶴海軍工廠附屬 地恆例檢閲（參謀 長代閣）</p>	<p>工廠工事 工機密第ニ號 五九八六道三依 リ君川丸ニ電氣兵 器増設工事指示外</p>	<p>造 施 工 設 工 事 事</p>
<p>教育 舞鶴海軍工廠附屬 地恆例檢閲（參謀 長代閣）</p>	<p></p>	<p>記 充 員 戰 果 、 共 ノ 他 教 育</p>

海 18

1918

	日
<p>一九三七年三月 十軒十軒</p>	<p>午前 時 午後 時 没</p> <p>氣 天 界 温 候 象</p>
	<p>作 役 配 備 行 動</p> <p>職 務 編 制</p>
	<p>補 運 需 輸</p> <p>軍 給 品</p>
<p>工廠工事 艦本機密第三號ノ 六二五四通牒ニ依 リ利根筑摩ノ測距 通信及傳聲管電鐘 裝置一部改造工事 指示外</p> <p>施設工事 舞鶴海兵團敷地擴 張ノ内雜工事中道 路新設外ニ廉工事 着手</p>	<p>造 施 工 事</p> <p>修 廠 工 事</p>
<p>教育 舞鶴海軍工廠附屬 地恆例檢閱(參謀 長代闕)</p> <p>充員 十一魚雷調整班へ 下士官兵四名充員</p>	<p>記 充 戰 果 其 他</p> <p>事 員 、 教 育</p>

海

軍  
24

1916  
6161

<p>二〇二八二三</p>	<p>日</p>
<p>曇 曇</p>	<p>氣 天候 界 時 前 時 日 没</p>
<p>十軒十軒</p>	<p>作 役 戰 配 備 行 動</p>
<p>軍需品 一六九九兵註水機 密第一一七號臨水 第八六九號ニ依リ 第二火藥廠ヨリ八 八式爆藥二五個三 〇〇〇〇庭受入 外供給件數一六四 件 運 輸 留筋ニテ槍角外約 八〇〇本舞鶴ニ向 ケ康福丸ニ積込</p>	<p>補 給 運 軍 需 品 輸</p>
<p>施設工事 冠島聽測照射指揮 所新營ノ内聽測照 射指揮所新營工事 着手</p>	<p>造 工 廠 工 事 施 設 工 事</p>
<p>教育 鐘島海軍工廠恆例 檢閲 其ノ他 第二種軍裝着用</p>	<p>記 事 充 員 戰 果 共 ノ 他</p>

海  
軍  
15

<p>三 三〇三三〇九 十斤十斤</p>	<p>三 三〇三〇八 十斤十斤</p>	<p>日 午前 十時 時 日 時 没</p>
<p>曇 曇</p>	<p>曇 曇</p>	<p>氣 天 候 象 視 界 温 候 象</p>
<p>運 小樽 八〇 ケ八 康福丸 丸ニ積込</p>	<p>軍需品 一七三〇 艦本機密 兵無線第九五號 依り經ケ岬及彈崎 へ一號電波偵探機 一〇型各一組一八〇 〇〇庭供給 外供給件數三一八</p>	<p>作 役 務 編 制 配 備 行 動</p>
<p>施設工事 舞鶴通工 遣隊兵舎其志樂分 營ノ内雑工中 及柵塀新設工事</p>	<p>工 官 六 設 備 工 事 指 令 外 砲</p>	<p>補 軍 需 品 輸 送</p>
<p>教育 名取艦長威訓講話</p>	<p>工 廠 機 密 第 七 二 四</p>	<p>造 工 廠 工 事 施 設 工 事</p>
<p>海 軍 16</p>	<p>記 事 充 員 教 育 戰 果 其 他</p>	<p>記 事 充 員 教 育 戰 果 其 他</p>



<p>雨曇 二四三三三〇 十軒十軒</p>	<p>曇雨 二三三八三〇 十軒十軒</p>	<p>日 午前十一時 午後一時 天候 視界 湿度</p>
	<p>三五〇 若葉丸入港</p>	<p>作戦 役務、 配備、 編制 行動</p>
<p>軍需品 一七五三官房機密 第五八二七號二依 リ舞防へ爆雷投射 箭一型三〇個外九 件一七七八〇底供 給 件外供給件數二三四</p>	<p>軍需品 臨水第八五三號二 依リ舞工廠日九 六式機雷改一、二八 〇個一〇八〇〇底 及第四燃料廠日リ 石炭一七三三應受 件外供給件數二一七</p>	<p>補給 軍需品 輸送</p>
<p>工廠工事 名取主砲對空射撃 施設工事ニ着手</p>	<p>工廠工事 艦本機密第二號ノ 六三六六通牒ニ依 リ特設監視艇爆雷 兵裝新設工事指示 外</p>	<p>造修 工廠工事 施設工事</p>
<p>充員 利根外へ下士官兵 一五名充員 教育 那珂艦長戰訓講話</p>	<p>充員 四空外へ下士官兵 七名充員</p>	<p>記事 充員、教育 戦果、其ノ他</p>

海軍 17

1922

日		午前 十時 時日 時没	氣 天 界 温 候 象
二五 三〇 九三 一八	雨 雨		
二六 三三 三三 三八	雨 曇		
十軒十軒			
作 役 配 備 行 動			
運 輸 部 行 建 築 部	北 方 隊 行 建 築 部	工 員 六 〇 名 並 二 部	附 屬 品 昭 丸 出 海
工 廠 工 事	工 廠 工 事	官 房 機 密 第 七 五 一 號 訓 令 二 依 り 第 一 攪 洋 丸 二 無 線 兵 器 增 備 工 事 指 令 外	工 廠 工 事
補 給 需 品 輸	補 給 需 品 輸	軍 需 品 一 七 六 兵 保 無 線 機 密 第 三 三 二 號 二 依 り 佐 密 へ 九 三 式 探 信 儀 一 型 保 持 裝 置 一 組 外 二 件 三 一 七 三 底 保 轉 件 外 供 給 件 數 一 三 三	選 輸 二 輪 選 輸 二 輪 五 七 揚 外 本 外 機 丸 日
造 工 廠 工 事	造 工 廠 工 事	工 廠 工 事	工 廠 工 事
記 事	記 事	充 員 三 特 外 へ 下 士 官 六 名 充 員	充 員、 教 育 其 他
		第 二 十 六 次 充 員 召 集 令 （ 下 士 官 一 七 〇 名 ）	

海軍 18

<p>三八二四六三四 晴 薄曇 十軒十軒</p>	<p>遊藝薄曇 二七二二二二五 十軒十軒</p>	<p>日 午前十一時 午後一時 氣 天候 現象</p>
	<p>〇九四五 第三十一驅潛隊入 港</p>	<p>作 役 戰 配 備 行 動</p>
		<p>補 軍 給 需 輸 品</p>
<p>工廠工事 官房檢査 〇ニ號訓令 リニ爆雷兵及 威ニ爆雷兵及 設取航指令外 名取航指令外 員取航指令外 置取航指令外 手取航指令外</p>	<p>工取無線兵掛改装 名取無線兵掛改装 工事ニ着手 工取無線兵掛改装 施設工掛改装 施設工掛改装 增備ノ内(購置)兼 増備ノ内(購置)兼 兵舍ノ内(購置)兼 事着手外</p>	<p>造 工 廠 工 事 施 設 工 事</p>
	<p>其一他 司令部移轉ニ關ス ル打合會開催 一三三二 遺骨歸還</p>	<p>記 事 充 員 教 育 戰 果 其 他</p>

海軍 19

<p>三〇三、九三九 十軒十軒</p>	<p>二九 三〇 三二 三三 三七 十軒十軒</p>	<p>日 午前 時 日 時 夜</p>
<p>雨曇</p>	<p>嶽嶽 神威丸 白丸 球磨川丸 入港</p>	<p>氣象 天候 視界 温度</p> <p>作戦 役務 配備 編制 行動</p>
<p>軍需品 一七六八舞空整第 二號ノ五ニ依リ航 空隊外一ヶ所へ行 動用消耗品系屑ニ 五ニ疋供給外 外供給件數二〇三 件</p>	<p>軍需品 發註ニ依リ綾部つ ぼめやヨリ精麥ニ 五〇〇疋受入外 外供給件數三三八 件</p>	<p>補給 軍需 輸品</p>
<p>工廠工事 一ノ六八機密第三號 ニ依リ特設見張 所(丁)ニ電氣 及光學兵器裝備 工事指示外器裝備 工取無線工裝改 二名工事竣工 三、裝工竣工 工廠工事 五、老岳防空砲臺 施設内敷地造成 事故ノ外</p>	<p>工廠工事 一ノ六八機密第三號 ニ依リ特設見張 所(丁)ニ電氣 及光學兵器裝備 工事指示外器裝備 工取無線工裝改 二名工事竣工 三、裝工竣工 工廠工事 五、老岳防空砲臺 施設内敷地造成 事故ノ外</p>	<p>造修 工廠 工事</p>
<p>充員 名取外へ下士官兵 三一名充員 機關科特技兵講習 終了者四六名艦船 部隊へ充員</p>	<p>教育 司令長官工廠体操 視察</p>	<p>記事 充員、教育 戦果、其ノ他</p>

海 誌

1926

發  
布  
セ  
ル  
の  
令  
達

1926



機密舞鶴鎮守府命令第一一〇號

昭和十七年六月一日

舞鶴鎮守府司令長官 小林 宗之助

舞鶴鎮守府命令

一、京都府與謝郡伊根港ニ設置セラレタル基地ヲ伊根哨戒基地ト呼稱ス  
二、伊根哨戒基地ノ管理者ヲ舞鶴防備戰隊司令官ニ指定ス

(終)

機密舞鶴鎮守府命令第一一〇號  
ハ所要ノ向ニ配付



機密舞鶴鎮守府命令第一一二號

昭和十七年六月十日

舞鶴鎮守府司令長官 小林宗之助

舞鶴鎮守府命令

- 一 舞鶴海軍港務部長ハ舞鶴防備戰隊司令官ノ協議ニ應ジ伊根哨戒基地
- ニ 繫留浮標三個ヲ設置スベシ
- 三 舞鶴防備戰隊司令官ハ右設置後其ノ位置等報告スベシ

(終)



機密舞鶴鎮守府命令第一一四號

昭和十七年六月二十三日

舞鶴鎮守府司令長官 小林宗之助

舞鶴鎮守府命令

一、左記船舶ヲ徵備ス

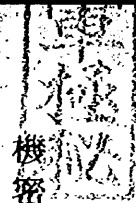
船名	船舶番號	總噸數	船主	同上住所	授受期日	授受地	記
若葉丸	三三六八九	二二	新潟運送株式會社	新潟市沼垂四九六六	六月二十三日	舞鶴軍港	授受ハ本府徵備船舶授受取扱細則ニ依ル

二、舞鶴海軍經理部長ハ同船舶主ト徵備契約ヲ實施スベシ

(終)

1928





機密 舞鶴鎮守府命令第一一五號

昭和十七年六月二十六日

舞鶴鎮守府司令長官 小林 宗 之 助

舞鶴鎮守府命令

左ニ依リ本府第二十六次元員召集ヲ實施ス

一 召集員數及到着日時

(イ) 在郷下士官、兵 一七〇名

(ロ) 昭和十七年七月三日午前八時

二 人事部長ハ應召員ノ官(職)階比名其ノ他必要事項ヲ所要ノ向ニ通知ス  
ベシ

1929

三 海兵團長ハ應召員到着シタルトキハ直ニ身体検査ヲ行ヒ其ノ成績ヲ速ニ  
報告スルト共ニ疾病ノ爲服役ニ堪ハズト認ムル者アルトキハ左記様式ニ  
依リ報告スベシ

病名	本籍地	到着月日	役種官(職)階	氏名

四海兵團長ハ應召員ノ到着狀況ヲ調査シ別紙第一様式ニ依リ人事部長ニ通報スベシ

五人事部長、海兵團長ハ應召員ノ身上ニ關シ別紙第二様式ニ依リ本人ヲシテ自筆セシメタル上速ニ提出スベシ

(終)

事	記	府 縣		名	項	事	應	召	員	到	著	狀	況	調	査	表	昭	和	年	月	日		
		官下	兵																			到著	員數
<p>一、事故ノ爲延著者、指定日時(本日)ニ到著セザル者及地方官公吏ノ錯誤ニ依リ到著日時ニ差異ヲ生シタル者ニ對シテハ其ノ事故又ハ狀況(遅刻者ハ遅刻時間)本籍地、役種、係級、氏名ヲ記シタル人名表ヲ添付ノコト</p> <p>二、旅費繰替支給ヲ受ケタル者ニ對シテハ其ノ最高、最低平均額及總額ヲ附記スルコト</p>				官下	兵	當	日	應	召	員	到	著	狀	況	調	査	表	昭	和	年	月	日	
					者	格	合	不	査	檢	體	身											
					官下	兵	入	圍	了														
					者	著	延	爲	ノ	故	事												
					ノ	到	直	ヨ	地	本	籍												
					ル	セ	持	表	履	又	令	狀											
					者	著	子	ニ	日	指	定												
					タ	チ	ニ	著	依	錯	公	地											
					者	シ	異	時	到	ニ	ノ	官											
					者	ノ	式	異	裝	服													
					ル	ケ	ヲ	支	繰	旅	費												
					者	ザ	著	三	日	指	定												
				者	ル	セ	到	本	時	定													
				々				何															
				々				何															

1932

應召員身上調査 ( 月 日應召到着 )

入籍番号	役種官職	特授章	氏名	生年月日
本籍地		居住地		
應召中家族ノ居住地				
應召前ノ職業状況	勤務場所			
	職業名			
	月収			
	雇主アル場合	應召中ノ給與 解除ノ際復職ニ對スル契約ノ有無 退職ノ場合新ニ就職ヲ希望スルヤ否ヤ		
家族ノ状況 「本人ニ依リ扶養セララル者ニハ〇印ヲ附スルコト」	家族名	扶養者ニハ〇印ノコト	健否	職業収入
	父			
	母			
	妻子			
	兄弟			
	姉妹			
	計	名		
家族ノ生計状況ハ上中下何レニ屬スルヤ				
本人應召中家族ノ職業及其ノ生計状況				
本人應召ニ依リ家族ハ軍務扶助ヲ受ケル必要アリヤ				
戸主ト本人トノ續柄 世帯主ナリヤ否ヤ				
單人以外ノ恩給ヲ受ケツツアルヤ 有 無				
令狀受領ヨリ到着迄ニ必用ナル日数	日	出發ヨリ下車驛迄ノ最短所要時間	時	分

(別紙第二)

舞鶴鎮守府